

梅雨の時期に関するお知らせ

平成30年7月9日11時20分
岐阜地方気象台

(見出し)

名古屋地方気象台は、本日(7月9日)
「東海地方は、梅雨明けしたと見られます。」と発表しました。

(本文)

本州付近は太平洋高気圧に覆われて、東海地方では晴れている所が多くなっています。向こう一週間も、大気の状態が不安定となって局地的に雨の降る日はありますが、太平洋高気圧に覆われておおむね晴れる見込みです。

このため、東海地方は7月9日ごろに梅雨明けしたと見られます。

(参考事項)

- ・ 平年の梅雨明け 7月21日ごろ (東海地方)
- ・ 去年の梅雨明け 7月15日ごろ (東海地方)

梅雨期間降水量 (6月6日から7月8日まで) <速報値>

	降水量 (ミリ)	平年値 (ミリ)	平年比 (%)
高山	747.0	217.9	343
岐阜	486.0	304.7	160

(平年値は、1981～2010年の観測値に基づくものです。)

(注意事項)

- ・ 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・ 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日に変更となる場合があります。